

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」～

いまはし



私の〇〇紹介!

今月の表紙：孫の優ちゃんと一緒に看板前の花壇整備
(富丘地区：今橋まゆみさん)

2023.7
No.
595



農作業 Photos

大豆

大豆の播種作業は5月17日頃から始まり、当JAでは約20haが作付けされ、取扱量は約48tを計画しています。



(有)マルコ小林産業(土佐)

小豆

小豆の播種作業は5月17日頃から始まり、当JAでは約90haが作付けされ、取扱量は約216tを計画しています。



森澤 康男さん(岐阜)

南瓜



伊藤 崇宏さん(福山)



南瓜の定植作業は6月13日頃から始まり、当JAでは約20haが作付けされ、取扱量は約300tを計画しています。



双子座
5/21
~6/21

全体運 欲しい物が増えるのは活力アップの証し。手に入れるための計画を立てましょう。貰い物は趣味を優先して

健康運 発酵食品で腸の健康を整えて。免疫力アップ

幸運の食べ物 シシウド

7月
今月のあなたの運勢

蟹座
6/22
~7/22

全体運 注目度が上がるとき。おしゃれをして外出しましょう。あなたしかできないことを優先すると開運。貰い物にツキ

健康運 新しい健康法や健康グッズを試してみて

幸運の食べ物 スイカ



共同計算販売事業の歴史・仕組みについて学ぶ



講師を務めた 古川課長



補足説明をする
石山茂実常務

販売課の古川雄樹課長が共同計算販売事業について説明しました。引き続き第8講では『管内視察研修の企画・立案について』と題し、参加者からの活

次世代の地域農業を担う人材育成を目的とした「農業後継者育成研修会（STGs）」を開き、後継者18人と職員5人の合わせて23人が出席しました。



研修に出席した皆さん

発な意見や提案により7月に実施する管内視察研修の日程や視察先を決めました。研修を終えた出席者からは「共同計算販売の歴史や特徴を知ることができ改めて必要なことがわかった」「7月の管内視察研修を楽しみにしています」など感想の声があがりました。

**農業の大切さを伝える
～JAとこころ青年部～**

JAとこころ青年部（寺町太智部長）は5月24日、常呂町内の3・4年生を対象にした食育事業を実施し、44人の児童が参加しました。同事業は、常呂町の農業と食の大切さを知つてもうしたこと、また講師役の部員が農業の魅力などを伝える発信力を身に付けることを目的に毎年行っています。

今回は、植え付け作業を体験してもらい、馬鈴薯と玉葱の2品目を植えました。 参加した児童は「植え付け体験ができるとても楽しかった。大きくなるのが楽しみ」と笑顔で話しました。 植え付けた作物は、青年部員が管理し、秋の収穫実験に向けて大切に育てていきます。



● 植え付け後 看板前でハイポーズ!!



● 植え付け後、看板前でハイ、ポーズ!!



わなの設置について学ぶ参加者の皆さん

地域の被害低減を目指して

～常呂町わな部会～

牡羊座 3/21 ~4/19 全体運 前半はかなり煮詰まっていますが、後半には解決の兆しが見えています。楽しみながらでできるやり方を選択しましょう
健康運 部屋は小さめで換気しないと。健康維持に一役 幸運の食べ物 バブリカ

7月
今月のあなたの
運勢

牡牛座	人の話に耳を傾けて。カチンとくる意見があなたのためになりそう。冷静に動けば好結果に。外出にツキあり	幸運の食べ物 桃
4/20 ～5/20	健康運 適度な運動は体調にもメンタルにもプラス	

たくさんの花で町内に元気を!

JJAところ女性部



完成したフラワーボールと記念撮影



厚生病院前も完成しました

JJAところ女性部（林美知子部長）は6月2日、女性部員10人参加のもと、JA事務所前にフラワーボールを設置しました。フラワーボールの作成は支部持ち回りとなっており、今年は二役のほか、岐阜支部の皆さんに作成していただきました。

また同日に病院関係者を含め19人参加のもと、常呂厚生病院前の花壇整備を行いました。

昨年と同じくガーデニング部が丹精込めて育てた花となつておりますので、お近くにお越しの際は、ぜひご覧ください。



あわせてJA前の花壇も植え替えました



新しい花壇前で記念撮影



置き方にこだわりました

酪農家の奥様たちで組織する団体、牛やのかあちゃんの会（梅田陽子代表）は5月5日にJA川東牧場内花壇の改修を行い、会員4人が参加しました。6月3日には花植えを行い、会員4人が参加しました。

今回は花壇の外枠を木の枠からレンガへ変更、とても温かみのある花壇へと生まれ変わりました。

6月3日には花植えを行い、会員4人が参加しました。JA川東牧場内花壇の改修を行い、会員4人が参加しました。



牧場を案内してくれた布田みゆきさん(中央)

酪農家の奥様たちで組織する団体、牛やのかあちゃんの会は5月29日、視察研修を行った。会員4人が参加しました。今日は搾乳作業の省力化について学ぶことを目的に、訓子府町にあるホクレン訓子府実証農場、置戸町にある布田牧場を視察しました。

ホクレン訓子府実証農場では搾乳ロボット「ロボマックス」について説明を受け、実際にロボットを見学しました。参加者から「どう牛をロボット内に配置するのか」など積極的な意見交換が行われました。

布田牧場ではフリーストール牛舎の見学を行いました。現在常呂町で導入しているのは2件のみですが、規模拡大を望める施設見学となりました。

視察に参加した会員からは「現状の設備では搾乳ロボットの導入は厳しいが、フリーストール化は今後の展望として参考になつた」との感想の声があがりました。

New花壇でお出迎え♪

作業の省力化を目指して ～牛やのかあちゃんの会 視察研修～



ロボマックスに興味津々の会員の皆さん



天秤座
9/23
~10/23

全体運 プレッシャーを感じるときこそ笑顔で。あなたの底力を発揮できます。問題は解決に向かうので落ち着いて対処を

健康運 ゆっくり深呼吸。リラックスタイムを大切に



今月のあなたの運勢

蠍座
10/24
~11/22

全体運 旅行運が盛り上がっています。遊びに行く予定を入れましょう。元気をチャージしたら仕事にシフトし問題解決へ

健康運 友人との運動やおしゃべりが良い気分転換に

幸運の食べ物 キュウリ





明治なるほどファクトリー十勝で商品の説明を受けるクラブ員

大規模な 生産工程を知る

常呂町4-Hクラブは6月12日から13日の2日間、会員19名が参加し、4年ぶりとなる道内視察研修を行いましたので研修要點を報告いたします。

常呂町4-Hクラブ 会長 田房 壮太

つてからチーズなどの加工品になるまでの製造工程を見学しました。普段の農作業では見ることのできない大規模な生産ラインを見て、企業努力を感じ取ることができました。

先進的な 活動事例を知る

2日目は上川農業改良普及センター大雪支所の井口希職員にご協力いただき、美瑛町にある「大雪山麓俱楽部」の尾形直哉部長と札幌市にある4-Hクラブ連絡協議会「北海道アグリネットワーク」の河村将寿副会長に現在行っている活動や、取り組んでいる試験内容について伺いました。大雪山麓俱楽部は美瑛町の青年農業者が研修・研鑽をする場所として平成17年4月に設立され、会員10人で活動を



圃場にて試験事例の説明を受けました

以上春小麦に関する調査・研究をクラブ活動として行い、プロジェクト発表において土地利用型作物部門で最優秀賞を受賞できた経緯などを詳しく述べました。西組織ともども発に地域貢献活動を行なうことができました。

行っており、当クラブでも研究発表をしたことがある北海道青年農業者発表では令和3年度、4年度の2年連続で最高優秀賞を受賞し、全国青年農業者発表に出場した実績を持つ

当クラブ活動においても参考になりました。

多くの参考になりました。

洗浄作業終了に伴い 鉄コン配布を実施

5月中旬より、ジャガイモシステムセンチュウ拡散防止対策として取り組んでいたスチールコンテナ（鉄コン）の洗浄作業が終了しました。それに伴い、玉葱選別工場で6月12日から玉葱用コンテナ21,016基、6月19日から種馬鈴薯用コンテナ688基を配布しました。また7月からは加工馬鈴薯用コンテナ、にんにく用コンテナの配布をそれぞれ予定しております。



● 鉄コンを受け取る豊川地区の近藤圭介さん

バラ苗産地日本一! 大野町からの贈り物

北見市と友好都市を結ぶ岐阜県揖斐郡大野町（宇佐美晃三町長）から特産品であるバラの花束を頂きました。

母の日にカーネーションを贈ることは一般的ですが、米国では父の日にバラを贈る習慣があり、同町がバラ苗産地ということでプレゼントとして贈つていただきしました。



● 真っ赤なバラを手に笑顔を見せる川上和則組合長

適正な回収・処理を推進 ～春の廃プラ回収～

廃プラは次の通りです。	
* 農ボリ	36,832 kg
* 農ビ	36 kg
* 農葉空容器	3,246 kg
* 育苗箱	3,126 kg
* 混合廃棄物	46 kg
* エレメント容器	49 kg
* 発泡スチロール	130 kg
	36 kg



● 計量を行う資材課の大塚昭拓職員

ゴミゼロ 5月30日の日に 一斉清掃

JJAとこれは5月30日、環境美化対策としてJJA事務所や倉庫敷地、周辺道路の一斉清掃活動を実施し、9人の職員が清掃に参りました。ゴミは風やポイ捨てなどで側溝や広場に堆積しており、一般ゴミやペットボトルなど、約20kgのゴミを回収しました。参加した販売課の山口友海職員は「これからも町内の環境美化に努めたい」と話しました。

当JJAでは今後も環境美化対策の一環で、清掃活動を実施してまいります。



● ゴミ拾いに励む山口職員と
資材課の渡辺竜士職員(左から)



「ゴミはゴミ箱に!」
管理課の谷本茜凜職員



水瓶座
1/20
~2/18

全體運 選択肢が増える変化運。迷うときこそシンプルに考えて。ただ、近道を選ぶとかえって迷回りに。王道が吉
健康運 弱い部分は先に力バーザー。サポートの利用も◎ 幸運の食べ物 トマト

7月
今月のあなたの運勢

魚座
2/19
~3/20

全體運 追い風に恵まれて順調に進展します。自信を持って進めましょう。
飛び込みの仕事は新展開の予感。よく検討を
体調の変化に注意。休息をしっかり取って
幸運の食べ物 カボチャ



第4回理事会報告 <5月19日開催>

- ・2023年度ディスクロージャー誌について
- ・資金貸付に伴う農協と理事の契約について
- ・賃貸借に伴う農協と理事の契約について

〈報告事項〉

- ・JAバンク基本方針に基づく「財務モニタリング報告」について
- ・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- ・令和4年産加工生食馬鈴薯（トヨシロ・抵抗性品種）の本精算について
- ・内部監査報告について
- ・マネロンガイドラインとのギャップ分析結果報告について
- ・第18回組合員交流会の実施について
- ・組合員の異動について
- ・農業委員会開催報告について

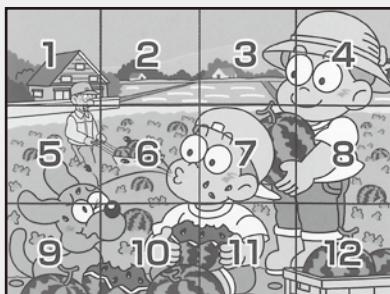
まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、「AG呂商品券」をプレゼントします。



先月の当選者・解答

6月号の○×クイズの答えは「Q1が×、Q2が○」でした。
抽選の結果、次の方が当選しました。
おめでとうございます。

土本 ゆず希さん（岐阜）※（ ）内は地区名です。

読者の声

★今年はいろいろなイベントが復活していくと思うので、楽しみに見させてもらいます。
(匿名希望)

★暑くなってきましたので、水分補給して仕事頑張ろう！
(匿名希望)

編集後記

●最近体重が増え続けているので、ダイエットを始めます。おすすめの運動方法があつたら教えてください！

●組合員交流会の様子は、次号にて掲載しますのでお楽しみに！

今月の農休日は
23日



射手座

11/23 ~12/21 全体運 周りの困惑に振り回されがち。後悔しないよう譲れないことは主張して解決策を模索しましょう。下旬に好転

健康運 血圧や体温をチェック。検診なども活用して

幸運の食べ物 スモモ



7月

今月のあなたの運勢

山羊座

12/22 ~1/19 全体運 落ち着かない状況ではありますがあんまりチャンスに変わると

大変！と思ったときこそ積極的に打開策を探して

幸運の食べ物 キクラゲ



若い力で魅力ある農業を!

～新規就農者激励式～

J A ところは6月14日、J A会議室で令和5年度に新規就農した共立地区の大江海都さんに対し、新規就農者激励式を行いました。

当J Aの川上和則組合長をはじめ、北見市の川村淳常呂自治区長、網走農業改良普及センターの上堀孝之所長に出席頂き、新規就農者の今後の活躍を期待する激励の言葉を賜りました。

また、北海道農業・農村を担う一員として新しく農業に意欲を持って取り組む青年に対し、J A北海道五連(中央会、ホクレン、信連、厚生連、共済連)会長連盟の激励状と記念品が贈呈され、川上組合長から新規就農者の方へ直接手渡されました。

激励式終了後は、当J Aの鈴江営農企画課長補佐を講師に『J Aの役割と意義について』と題した研修会が行われました。

また、今年度については4年ぶりとなる新規就農者との昼食会が開かれ、新規就農者と来賓、役職員一同で交流を行いました。



● 後列左から：武田一宏常農部長、今橋剛参事、石山茂実常務、
田渕収一管理部長、築紫洋平経済部長
前列左から：上堀所長、大江海都さん、川上組合長、川村常呂自治区長

農業を担う青年たち

今年度の新規就農者をご紹介します

共立地区

大江

かいと
海都さん (23歳) <父：英元さん>

最終学歴 酪農学園大学

就農のきっかけ 小学生の頃から家の手伝いをしていて、自然と酪農の道を選びました。

趣味・特技 アニメ・音楽を聞くこと

理想の女性像 元気な人

今後の抱負 健康第一で頑張りたいです！

息子さんへ一言 兄・慎悟と2人で作業ができるよう、色々と覚えてください。



今月の表紙

孫の優ちゃんと一緒に看板前の花壇整備

今月の表紙は、富丘地区の今橋まゆみさん(62)とお孫さんの優ちゃん(3)がご自宅看板前の花壇整備しているところを取材しました。

今橋家の看板は昭和58年の旧常呂町開基100年記念の頃に設置、平成28年に今の看板に塗り替えを行ったそうです。毎年まゆみさんが花を植えており、今年は土遊びが大好きな優ちゃんもお手伝いしてくれました。

お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。

